ヒノキ科 ヒノキ属 (常緑高木) ヒノキ

がくめい 学名: *Chamaecyparis obtusa* 英名: Hinoki Cypress





は うろこじょう こま は つら うらめん たんりょくしょく しろい じがた きこうせん
・葉: 鱗状の細かな葉が連なる、裏面は淡緑色で白いY字型の気孔線がある
みき じゅひ せきかっしょく に はばびる たて さ あら
・幹: 樹皮は赤褐色でスギに似るが、幅広に縦に裂けて粗くはがれる

* まゅうか ちょっけいやく きゅうけい せいじゅく せきかっしょく
・実: 球果は、直径約1cmの球形で、成熟すると赤褐色になる
ほんしゅう ふる けんちくょう しょくりん
・本州では古くから、スギとともに建築用として植林されている